

はむら ぐるっと回って新発見! 「マイMY」ロード

“都市化された新しいはむら”
“昔の面影を残すはむら”

「花(緑)と水の回廊」です。
新しいはむらの魅力を、
さがしてはいかがですか。



発行 一般社団法人羽村市観光協会
〒205-0014
東京都羽村市羽東1-13-15
TEL 042-555-9667 FAX 042-555-9673
URL <http://www.hamura-kankou.org/>
Eメール info@hamura-kankou.org
制作 サムデザイン



■武蔵野公園
野球場やテニスコートがある公園です。園内には100mを超えるいちよう並木もありです。カメラ好きの人には、隠れたスポットにもなっています。



■栄緑地公園
栄小学校の北側の道路に沿った長さ800mの緑道です。メタセコイヤ、つつじ、梅、さざんかなどが植えられ四季を通じて楽しめます。



■富士見公園 梅



■富士見公園 もくれん



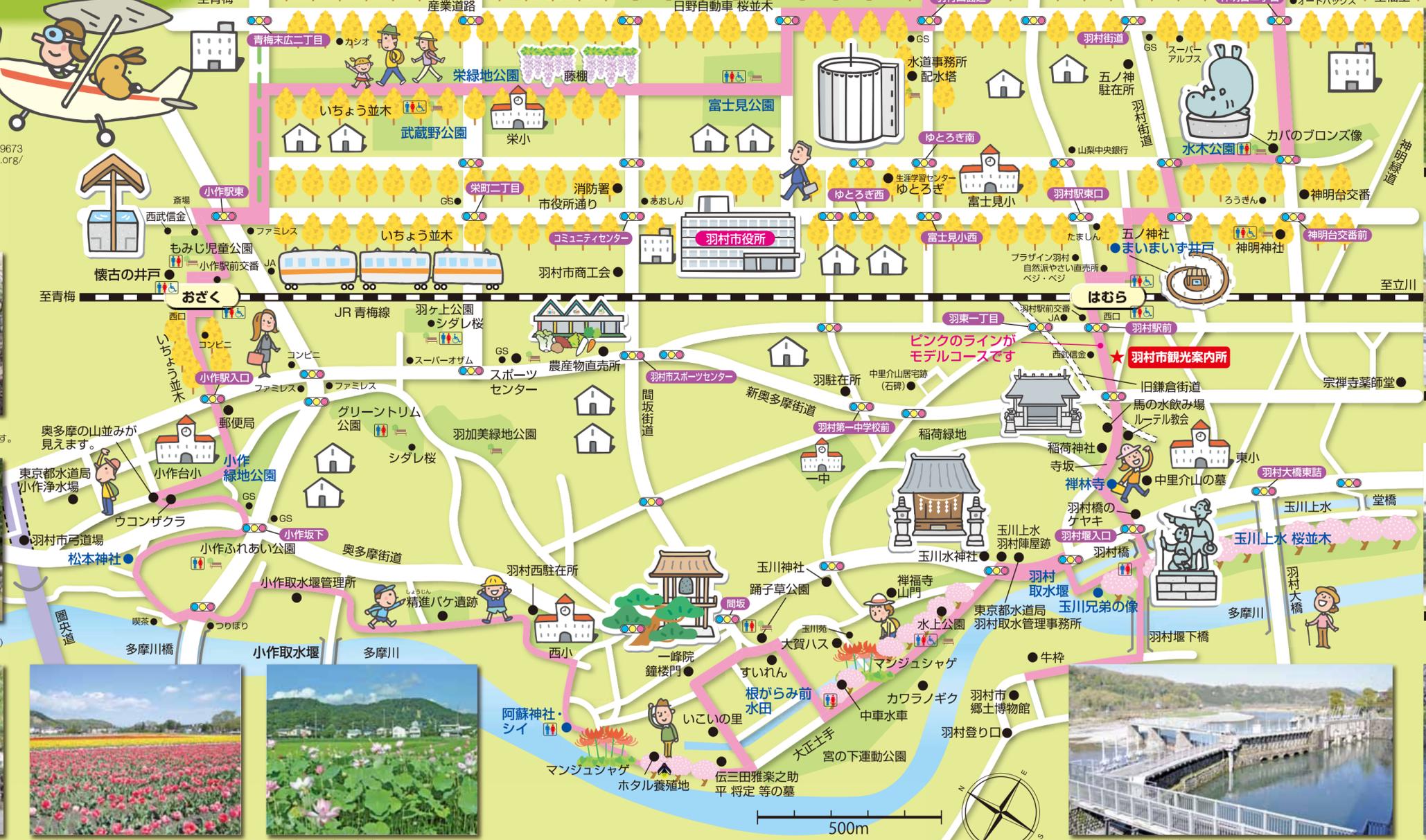
■富士見公園 八重桜



■羽村市動物公園
園内のサバナ園にはキリンやシマウマ、ダチョウなどが混合飼育されています。また、桜をはじめ四季の花も楽しめます。



■富士見公園
市内で最も大きな公園で、ソフトボール、テニスなども楽しめます。また、一周760mのランニングや散策のためのコース、各種の健康遊具があります。



■小作緑地公園
雑木林の中に整備された綺麗な散策路があります。



■松本神社
鎌倉時代に稲荷社として創建され、明治2(1869)年に松本神社と改称されました。



■阿蘇神社
創建は推古天皇9(601)年、市内最古の神社です。境内にあるシイは樹齢が800年以上の名木です。



■根がらみ前水田(春、チューリップ畑になります。)
市内唯一の田んぼで、関東でも有数のチューリップどころとして知られています。



■根がらみ前水田(大賀ハス)
7月下旬から8月上旬にかけて、大賀ハスが大量に咲かせます。



■あさひ公園
ソフトボール場がある公園で、春には桜も楽しめます。



■水木公園
産線を利用した公園で、武蔵野の面影を残す長さ700mほどの雑木林が続く公園です。



■まいまいす井戸
鎌倉時代に掘られ、通路の形が「まいまいす(かたつむり)」に似ているところからこの名前がつけられました。



■禅林寺
臨済宗建長寺派の寺で文禄2(1593)年の開基。境内裏手墓地には羽村生まれの小説家中里介山の墓があります。



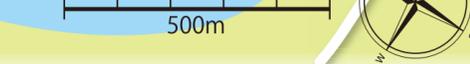
■玉川兄弟の像
上水完成後、兄弟はその功勞により「玉川姓」を与えられました。手前が弟の清右衛門、後ろが兄の庄右衛門です。



■玉川上水 桜並木
古くから桜の名所として知られ、玉川上水に沿ってソメイヨシノが約200本植えられています。



■羽村取水堰(土木学会選奨土木遺産)
玉川上水の出発点。承応2(1653)年に羽村から新宿区四谷大木戸まで開削されました。洪水などのときは投渡木(なまき)といわれる材木を横に渡したものを取り払い、堰が流されないよう工夫されています。



都立羽村草花丘陵自然公園

ハイキングコース



●電車の場合
 ・JR中央線「立川駅」よりJR青梅線にて「羽村駅」まで約20分
 ・西武拝島線「拝島駅」よりJR青梅線にて「羽村駅」まで約8分
 ・青梅線「羽村駅」または「小作駅」・「福生駅」下車

●車の場合
 ・中央自動車道八王子インターより国道16号線→新奥多摩街道
 ・圏央道青梅インターより「三ツ原工業団地東」交差点を羽村方面へ
 ・国道16号より「高橋神社」交差点を羽村方面へ
 ・新青梅街道より「稲橋ヶ崎」交差点を羽村方面へ

絶景! 羽村神社 境内から羽村市が一望できる大パノラマ。



■大澄山
 海拔約 192m



■羽村市郷土博物館
 昭和60年(1985)に開館。館内の常設展示の他に国重要有形民俗文化財に指定されている旧下田家住宅や中里介仙ゆかりの赤門などの野外展示もあります。



■羽村神社
 羽村神社の創建年代は不詳。明治3年(1870)に秋葉社を合祀して羽村神社と改称しました。浅間山にあるので浅間さまとも呼ばれ羽村市が一望できる場所に建っています。



■浅間岳
 海拔約 235m



◎小作登り口



■永田橋
 福生市とあきる野市を結ぶ重要な橋で平成23年3月、国内初の複合トラス橋(スベーストラス構造)として完成しました。周囲の景観と調和が図られた橋となり、ここからの眺めは素晴らしい景観です。



■慈勝寺
 臨済宗建長寺派境内にはモッコク(東京都指定天然記念物)とタブノキ(あきる野市指定天然記念物)があります。



◎羽村登り口



左の峰に沿って直進
 右はゴルフ場立入禁止



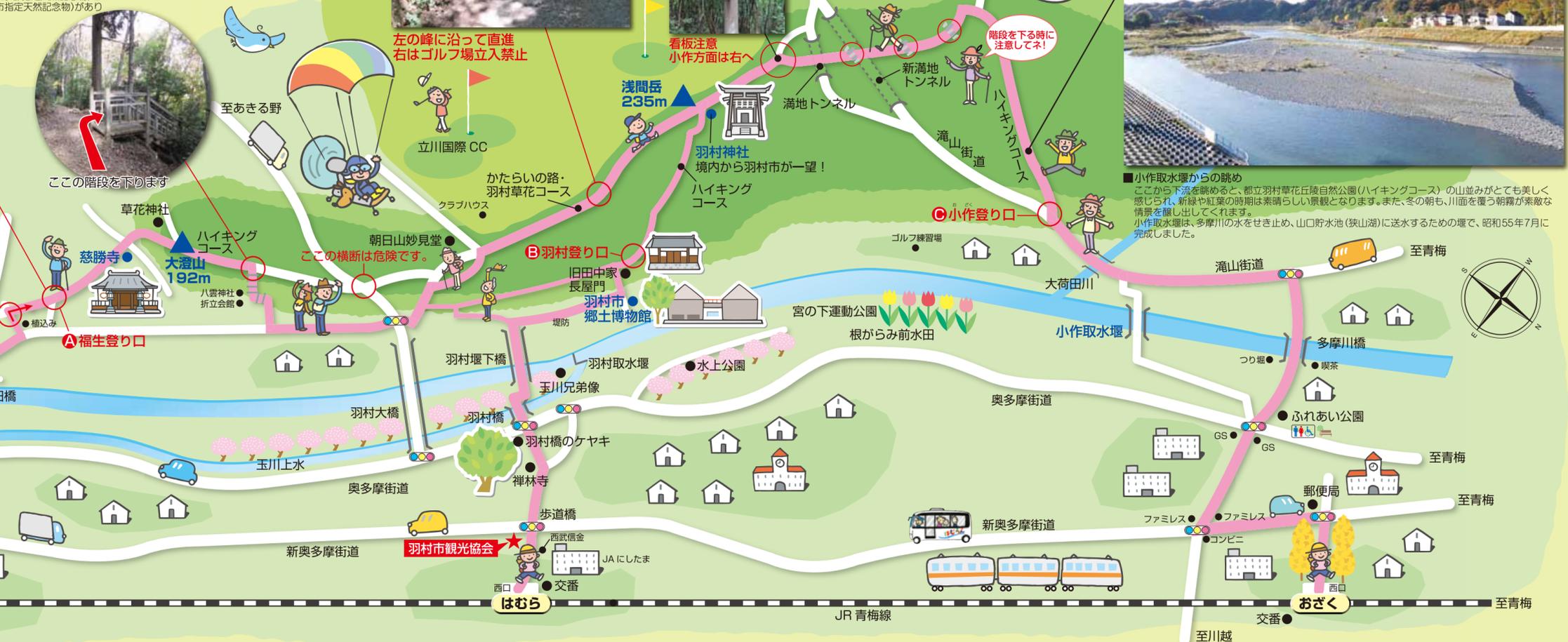
◎福生登り口



◎福生登り口



◎福生登り口



■小作取水堰からの眺め
 ここから下流を眺めると、都立羽村草花丘陵自然公園(ハイキングコース)の山並みがとても美しく感じられ、新緑や紅葉の時期は素晴らしい景観となります。また、冬の朝も、川面を覆う朝霧が素敵な情景を醸し出してくれます。小作取水堰は、多摩川の水をせき止め、山口貯水池(狭山湖)に送水するための堰で、昭和55年7月に完成しました。